

聞く!知る!感じる!

アートがつなぐ共生社会

誰もがその人らしく、地域とつながりながら生きていく。

そんな社会をアートの力で実現しませんか?アートの持つ不思議な力を活かしたり心の交流などを生む取組・アイデアなど、一緒に考えてみませんか。

第 1 部 基調講演

障がいがあっても、
自分らしく生きられる社会を旨ざして



萩原 美由紀 さん

社会福祉法人 アール・ド・ヴィーヴル
理事長
アート活動を中心に様々なことが
できる福祉施設を作られた思い、
旨ざしていること、地域とのつな
がり、課題、展望などお話いただき
ます。

第 2 部 パネルディスカッション

アートを感じる、
アートでつながるまち府中とは

アートを通して、多様な人が出会い、つながるまちと
なるために、どんなことができるのか語り合います。

コーディネーター 宮川 亜弓 さん
NPO法人 アーティスト・コレクティブ・フチュウ

パネラー 柴田 まり さん アール・ブリュット立川実行委員
廣瀬 健 さん 株式会社まちづくり府中
斎藤 麻美 さん 府中市文化生涯学習課 課長補佐

アドバイザー 萩原 美由紀 さん
社会福祉法人 アール・ド・ヴィーヴル理事長

2026.6.7(日)

14:00~16:30 13:30開場 府中市市民活動センタープラッツ 5F バルトホール

定員 200名(申込先着順) 参加費 無料 申込 申込フォーム、又は来館、電話、メールで受付

詳しくはプラッツホームページをご覧ください。

<https://www.fuchu-platz.jp/event/1007904.html> ⇒

UDトーク対応(音声の文字変換) ※詳細はお問合せください。



お申込みは
こちらから

主催 府中市市民活動センター プラッツ / 府中市文化生涯学習課・協働共創推進課

問合せ ☎ 042-319-9703 📠 042-319-9714
✉ moshikomi@fuchu-platz.jp

〒183-0023 東京都府中市宮町1-100
ル・シーニュ5,6階(京王線 府中駅南口直結)

府中市市民活動センター
プラッツ



第1部 基調講演：障がいがあっても、自分らしく生きられる社会を目指して

萩原 美由紀 さん

社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル理事長

ダウン症の息子を育てるなかで、障害に対する社会認識に疑問を抱き、教育、医療、行政に向けた当事者からの啓発活動を 20 年余り続ける。元小田原市教育委員。

2013 年 NPO 法人を設立。2016 年より、障害があっても自分らしく生きられる場と機会を提供する福祉事業所を開所。アートのちからで、障害と社会をつなぐ活動を行っている。



第2部 パネルディスカッション：アートで感じる アートでつながるまち府中とは

柴田 まり さん



介護福祉士、アール・ブリュット立川実行委員

アール・ブリュット立川実行委員として10年にわたり活動。多摩地域の障がいのある作家の展示や企画を支援し共生社会を目指す。知的障害を伴う自閉症の息子の創作を支え、介護福祉士として訪問介護に従事。



廣瀬 健 さん



（株）まちづくり府中 常務取締役
タウンマネージャー

府中市の地域活性化事業を通して、府中の魅力発信とブランドづくりを目指している。地域のアーティストや福祉作業所との連携など産官学民連携事業も多数実施している。



宮川 亜弓 さん



NPO法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ (ACF)

東京都府中市出身。多摩美術大学美術学部卒。府中市美術館併設カフェ「府中乃森珈琲店」運営。ACFに設立時から関わり、地域文化の場づくりや芸術祭の開催、企画・番組制作などに携わる。



府中市文化スポーツ部文化生涯学習課



令和7年度に第2次府中市文化芸術推進計画を策定した。また、「共生社会にふれて、みる」と題したワークショップを開催するなど、文化芸術を切り口として、共生社会の実現に寄与することを目的の一つとし、施策を推進する。



第15回市民協働推進シンポジウム 参加申込

| | | | |
|---------------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------|
| ふりがな お名前 | | | |
| 団体・企業・行政名 (所属されている場合) | | | |
| 連絡先 | 電話 | Eメール | |
| アートワークショップ参加 | <input type="checkbox"/> 参加する | <input type="checkbox"/> 参加しない | 10時～12時 (時間内はいつでも参加可能) |
| このシンポジウムに 参加しようと思われた理由 | | | |